

ネットなかがわNEWS VOL.14

住所: 那珂川町片縄西4丁目6-7 TEL&FAX: 954-0224 E-mail: nakagawa@fnet.gr.jp

ふくおか市民政治ネットワーク那珂川

検索

やっぱり生活って政治!

那珂川町議会議員
伊藤ともこ



4/8 (日) 第29回ふくおか市民政治ネットワーク・那珂川の総会

ミリカローデンで行った総会は、すべての議案は承認をされ、新たなスタートを切りました。ネット・那珂川は、1989年に女性議員を町議会に送り出し29年の歴史があります。発足当時の先輩方から子育て世代の若い方まで、幅広い世代が顔を合わせ、交流を持つ良い機会になりました。

そして、今年から新代表に「**稲生 茉莉子 (いのうまりこ)**」が就任しました。市ノ瀬在住、元気で明るい3児のお母さんです! 誰もが暮らしやすいまちをめざして活動していきます。



新代表の稲生 茉莉子



総会の様子

大地震!



想像してください

災害が起こって
避難することになったら・・・

大水害!



＼こんな時あなたならどうしますか? /
「防災」をみんなで考えよう!

総会后に、防災シュミレーションゲーム「クロスロード」を参加者と共に体験しました。これは、阪神・淡路大震災で被災した職員が直面した課題をカード化し、「人数分用意できない緊急食料をそれでも配るのか」など、画一的な答えのない設問が盛り込まれているゲームです。



Yes! (連れていく)

- ・とっさに連れていくと思う。
- ・家族同様なので置いていけない。
- ・犬や猫などペットを飼っている人が多いと思うので、避難所で対策を考えているかも。
- ・別々の部屋か外でもいいので連れていく。

設問

あなたは…
飼い犬のゴールデンレトリバー
“モモちゃん”を避難所に連れて
いきますか?



No! (連れていかない)

- ・老犬なので一緒に自宅に残る。
- ・アレルギーがある人に配慮して連れていかない。
- ・餌の問題がある。食料が不足している中で、犬の分もお願いできない。
- ・車内で一緒に過ごす。

正解はなく、考え方や価値観を共有する

YESかNOを決めた後、判断理由を述べるのがルールです。お互いの意見を聞くことで、自分とは異なる考え方や価値観の存在に気付くことができます。また災害時の問題イメージができるので、「自分事」として考えることができます。

参加者からは、「色々な考えがあって勉強になった」「自分の意見が少数派だと知って驚いた」などの感想がありました。



設問を真剣に考えている様子

災害は突然やってきます。日常から防災力を高めましょう!

